

令和2年度 事業報告書

(事業報告及び附属明細書)

社会福祉法人 山形村社会福祉協議会

社会福祉法人 山形村社会福祉協議会 事業報告及び附属明細書

令和2年度の本法人の事業等は、年次計画に従って執行したので、定款第39条第1項第1号及び第2号に基づき、

以下の書類を作成し報告する。

1. 地域福祉・ボランティアセンター係	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-①
2. 総合相談・権利擁護係	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-②
3. 地域生活支援係	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-③
4. 障害者生活・就労支援／地域交流センターすばる	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-④
5. 障害者生活サポートセンターすばる	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-④
6. 障害児通所支援事業所すばる	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-④
7. 障害者地域生活支援事業	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-④
8. 障害者ホームヘルパーステーションいちいの里	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-⑤
9. 高齢者ホームヘルパーステーションいちいの里	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-①
10. デイサービスセンターいちいの里	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-②
11. コミュニティハウス建部の里	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-③
12. 小規模多機能型居宅介護事業所すばる	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-④
13. 居宅介護サポートセンターいちいの里	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-⑤
14. 法人運営係	法人運営部	事業報告及び附属明細書	H-①
15. 公益事業／ぼばねっと企画事業	法人運営部	事業報告及び附属明細書	H-②
16. 地域防災特設事業部	法人運営部併設事業	事業報告及び附属明細書	H-③
17. 長野県共同募金会山形村共同募金委員会	法人運営部関連事業	附属明細書	H-④
18. 日本赤十字社長野県支部山形村分区	法人運営部関連事業	附属明細書	H-⑤

地域福祉事業部／地域福祉 VC 係／事業報告及び付属明細書 T-① (令和2年度)

- 1 地域福祉の広報・啓発活動を積極的に展開する
- 2 山形村で生活する様々な方々を支える仕組みを創り、地域福祉サービスの活性化をはかるとともに、内容と質の充実、向上につとめる
- 3 地域福祉の担い手の掘り起こしを行い、ボランティアセンター等の事業の充実をはかる
- 4 介護予防生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター）の推進
地域共生社会の実現を目指した「地域の見守り体制づくり」を村内企業・商店と連携して取り組みます
- 5 地域づくりの先駆的な取り組み推進
支え合い助け合いの地域を目指した各区単位での取り組みを、先行的に実施し「山形村支え合いモデル」の構築をはかります
- 6 現状の取り組みや新たな福祉ニーズに対する取り組みに柔軟に対応し、誰もが住みやすい地域づくりを進めていきます

項目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■ 福祉啓発活動の推進	(1)福祉啓発事業の企画・実施(福祉公開講座)	<p>■ 「令和2年度山形村福祉のつどい」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 (次年度以降の福祉のつどいの開催に向けて検討)</p> <p>・川柳募集（番外編）のみ実施。小学生の部、一般の部 テーマ『コロナ禍』 応募総数 129 句</p>

項目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■ 地域福祉活動計画策定への取り組み	(2)福祉活動専門員による取組	<p>(2)-1福祉活動専門員による担当地区の「ポケットプラン作成」</p> <p>■ ポケットプランの作成・見直し 令和2年6月12日(地域福祉推進委員会において) 【ポケットプラン】 地域の福祉課題を話し合い、その地域に住む方々が互いに協力しあって、課題を解決させていくための身近な福祉活動プラン</p> <p>(2)-2ポケットプランに基づいた地域における実践活動</p> <p>■ 子どもひろばの開催 ・夏休み／令和2年8月3日～8月7日(5日間) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 ジャガイモ配布のみ実施。8月5日(水) 21世帯に配布。 ・春休み／新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>(2)-3地域福祉活動部会による実践活動の推進</p> <p>■ 上大池夢ふれあい隊による活動／新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p>

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■地域住民・組織等との協働による地域福祉活動の推進</p>	<p>(3)地域住民・組織等との協働による地域福祉活動の推進</p>	<p>■村防災訓練への協力／依頼なし</p> <p>■災害時住民支え合いマップに向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年10月28日(水) 区長との会議／災害時住民支え合いマップの説明 ・令和2年11月26日(木) 小坂地区／小坂公民館 マップの説明と活用方法について ・令和3年2月7日(日) 小坂地区／小坂公民館 マップの作成 <p>■災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施／中止</p> <p>■村敬老会への開催協力／中止</p> <p>■お米の無料配布事業 / 「有限会社 竹田の里」より提供 配布数 49世帯</p> <p>■新型コロナウイルス感染症対策弁当配布事業 有志の会・村商工会と連携し実施。 ・令和2年5月7日～6月30日(17日間) 配布個数 1,404食</p> <p>■山形村多機関協働包括的支援体制構築事業(新規事業)</p> <p>■山形村地域力強化推進事業(新規事業)</p>
<p>■地域福祉団体・機関及び地域福祉活動への助成</p>	<p>(4)地域福祉団体・機関及び地域福祉活動への助成</p>	<p>■地域福祉団体等助成金</p> <ul style="list-style-type: none"> 山形村遺族会 (100,000円) 山形村知的障害者育成会 (40,000円) <p>■社会福祉協力校助成金</p> <ul style="list-style-type: none"> 鉢盛中学校 (50,000円) 山形小学校 (50,000円) <p>■指定地域福祉活動支援事業助成金 15団体 (287,373円)</p>
<p>■地域福祉活動の担い手づくりへの取り組み</p>	<p>(5)地域福祉活動の担い手づくり</p>	<p>(5)-1 小中学校に対する福祉学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉢盛中学校／福祉交流活動／中止 ・鉢盛中学校／職場体験学習 令和2年10月13日(火) 2年生5名 <p>(5)-2 介護実習等</p> <p>■社会福祉士現場実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野大学／事前実習 令和3年3月16日(火)～3月19日(金) 2年生 1名×3日間 ・松本大学 令和2年8月17日(月)～9月16日(水) 4年生 2名×23日間 <p>(5)-3 福祉の職場体験事業／依頼なし</p> <p>(5)-4 小学校及び中学校教諭免許状取得希望者に対する介護等の体験事業／依頼なし</p>

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■ ボランティアセンターの運営	(6)-1 情報提供・広報事業の推進	■ ホームページ、フェイスブック等による地域のボランティア情報等の提供
	(6)-2 ボランティアコーディネート事業の推進	■ ボランティアコーディネート実績 依頼件数 11 件 活動回数 16 回 ■ 冬休み書初め教室 令和 2 年 12 月 29 日 (火) 実施場所：いちいの里すばる／交流コーナー・作業訓練室 参加者数：午前 小学生 9 名／午後 小学生 6 名、中学生 3 名 講師：村内ボランティア 3 名 ■ 有償在宅福祉サービス「たのみま処」コーディネート実績 実依頼者数 7 名 実協力者数 13 名 延べ活動回数 151 回 ※主な活動内容 ゴミ出し、草取り、剪定、家事援助 等 ■ フードバンク協力ボランティアコーディネート実績 提供協力者数 51 人+7 団体 提供件数 84 回 ■ 学習支援事業コーディネート実績 ※延べ活動数 38 回 学習支援協力員登録者数 13 名 登録児童数 8 名 実活動人数 1 名 実活動協力者数 1 名 ■ 災害再建支援コーディネート ・生活用品の募集と提供 ・仮住居への片付け作業のボランティアコーディネート
	(6)-3 調査研究・企画事業の推進	■ 災害時住民支え合いマップ検討。 ・県内支え合いマップの調査・研究 ・マップ作成方法の情報収集。 ■ 新型コロナウイルス感染対策事業 入浴支援の検討。 ・入浴支援活動の調査・情報収集 ※住民よりいちいの里の入浴施設が使用できないため、自宅での入浴ができない方がいるとの相談があり、周辺の状況を調査。(地域生活支援係にて実績報告)
	(6)-4 ボランティアセンター貸出事業	■ ボランティアセンター備品貸出実績 貸出品目 42 種類 貸出回数 46 回
(6)-5 活動育成事業の推進	■ ボランティア交流会の開催 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止 (開催の方法や他のやり方を検討中) ■ ボランティア養成講座の開催 全 5 回講座 ・『防災×地域力』講座 (座学) 令和 3 年 3 月 9 日(火) 午前の部/午後の部 山形村農業者トレーニングセンター/ふるさと大ホール 松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科 講師：尻無浜博幸教授 参加受講者 午前の部：15 名／午後の部：15 名	

項目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■ 支え合いによる地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み</p>	<p>(7)生活支援コーディネーター活動事業 (村受託事業)</p>	<p>■ 介護予防・日常生活総合支援事業（生活支援コーディネーター）取り組み実績</p> <p>① 『山形村支え合いモデルに向けた取り組み』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上大池地区座談会に向けた事前会議の開催／上大池コミュニティセンター 1回目：令和2年9月24日(木) <p>【内容】 生活支援・介護予防体制整備推進事業／生活支援コーディネーターの配置とその役割等の説明。 常会ごとの地区性や課題について 2回目：令和2年11月26日(木)</p> <p>【内容】 今後の座談会の方法について</p> <p>② 山形村生活支援・介護予防体制推進協議会の開催協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は開催なし <p>③ 地域資源の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア講座の開催 ※「ボランティアセンターの運営」項目参照 <p>④ 見守り体制整備に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談先案内所に向けた取組(相談先一覧への掲載協力) 新規掲載協力企業 4社。 <p>⑤ 福祉バス乗車体験ツアー／いきいきサロン(コスモス会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年10月21日(水) 参加者5名 <p>⑥ 広報活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットの作成等 <p>⑦ 個別ケースの取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議への出席 2回 ・個別ケース訪問件数 18件 ・個別ケースに関わる地域資源の情報収集とコーディネート
<p>■ 地域ふれあい交流事業の推進</p>	<p>(8)-1 高齢者、障害者支援活動</p>	<p>■ ふれあいの旅の開催（村内の障害者とその家族を対象に開催） 新型コロナウイルス感染警戒レベル引き上げのため開催中止。</p> <p>■ いきいきサロン活動実績 ※活動サロン数 19サロン 活動延べ回数 92回 延べ参加者数 725人 ※コロナ禍でのサロン活動再開に向けて、アルコール消毒液、開催時の留意事項、コロナ感染予防専用名簿を配布。</p>
	<p>(8)-2 地域支援活動</p>	<p>■ 地域ふれあい交流事業／活動依頼なし 新型コロナウイルス感染拡大防止のため地区事業が中止。</p> <p>■ 出前講座／人権学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下大池地区「認知症関係の講座（認知症サポーター養成講座）」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■ 地域ふれあい交流事業の推進</p>	<p>(9) 要支援の地域生活者に対する住民による相互支援活動の推進</p>	<p>■ 有償在宅福祉サービス「たのみま処」事業の推進 ※「ボランティアセンターの運営」項目参照</p>
<p>■ 地域防災特設事業</p>	<p>(10) 復興支援活動の実施</p>	<p>■ 復興支援に関する各種活動</p> <p>① 東日本大震災復興支援に関する活動</p> <p>○ 災害支援ボランティアへの協力 ・ ボランティアグループ「東日本大震災山形村からできる支援を考える会」活動への協力</p> <p>○ 福祉のつどいが開催中止のため、例年行なっていた支援バザーや岩手県物産展の開催ができなかったため、本年度は義援金等の寄付は行ないませんでした。</p> <p>② 災害再建支援に関する活動 ・ 地域の支え合い助け合いの取り組みとして行なった。 ※「ボランティアセンターの運営」項目参照</p>
<p>■ コロナ対策支援事業</p>	<p>(11) コロナ対策支援事業の実施</p>	<p>■ コロナ対策支援事業の実施 ・ コロナ禍における家庭の経済支援事業を展開。 ※実施内容については、別紙参照。</p>

地域福祉事業部／総合相談・権利擁護係／事業報告及び付属明細書 T-③ (令和2年度)

- 1 地域福祉の広報・啓発活動を積極的に展開する
- 2 山形村で生活する様々な方々を支える仕組みを創り、地域福祉サービスの活性化をはかるとともに、内容と質の充実、向上につとめる
- 3 地域の困りごとを「何でも相談」できる取り組みをすすめ、従来の相続等だけでなく地域ニーズに応じたセミナーを開催します
- 4 適正な財源確保に向けた取り組み推進
現状の取り組みや新たな福祉ニーズに対する取り組みに柔軟に対応するため、適正な財源確保に向けた取り組みを今後も進めていきます

項目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項																																																
■援護・激励事業の推進	(11) 戦没者・海外移住物故者慰霊祭の斎行	<p>■新型コロナウイルス感染拡大防止対策をして縮小して斎行。 令和2年5月13日(水) 仏式で斎行 参加者14人 実施場所：忠魂碑境内</p>																																																
	(12) 生活福祉資金・助け合い資金貸付事業の実施	<p>■生活福祉資金 相談5件 (貸付実績0件) 単位：回</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相談者数</th> <th>来所</th> <th>電話</th> <th>訪問</th> <th>会議他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5人</td> <td>4</td> <td>17</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table> <p>■助け合い資金 相談1件 (貸付実績1件) 単位：回</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相談者数</th> <th>来所</th> <th>電話</th> <th>訪問</th> <th>会議他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1人</td> <td>3</td> <td>16</td> <td>11</td> <td>3</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table> <p>■生活福祉資金(特例貸付) 貸付実績46件 合計額 17,150,000円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>緊急小口</th> <th>総合支援</th> <th>総合支援(延長)</th> <th>総合支援(再貸付)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>21件</td> <td>17件</td> <td>6件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>3,400,000円</td> <td>9,100,000円</td> <td>3,450,000円</td> <td>1,200,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>延べ相談者数</th> <th>来所</th> <th>電話</th> <th>訪問</th> <th>会議他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>55人</td> <td>62</td> <td>117</td> <td>2</td> <td>31</td> <td>272</td> </tr> </tbody> </table> <p>※特例貸付とは… 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯を対象とした貸付。</p>	相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計	5人	4	17	3	1	25	相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計	1人	3	16	11	3	33	緊急小口	総合支援	総合支援(延長)	総合支援(再貸付)	21件	17件	6件	2件	3,400,000円	9,100,000円	3,450,000円	1,200,000円	延べ相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計	55人	62	117	2	31	272
	相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計																																												
5人	4	17	3	1	25																																													
相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計																																													
1人	3	16	11	3	33																																													
緊急小口	総合支援	総合支援(延長)	総合支援(再貸付)																																															
21件	17件	6件	2件																																															
3,400,000円	9,100,000円	3,450,000円	1,200,000円																																															
延べ相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計																																													
55人	62	117	2	31	272																																													
(13) 日常生活自立支援事業の実施	<p>■日常生活自立支援事業の実施 契約者数10名 単位：回</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相談者数</th> <th>来所</th> <th>電話</th> <th>訪問</th> <th>会議他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12人</td> <td>175</td> <td>616</td> <td>344</td> <td>59</td> <td>1194</td> </tr> </tbody> </table>	相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計	12人	175	616	344	59	1194																																					
相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計																																													
12人	175	616	344	59	1194																																													

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項											
■援護・激励事業の推進	(14) まいさぼ出張所の運営	■まいさぼ出張所の運営 ・まいさぼ塩尻・東筑への協力 初期相談受付人数(延べ) 49人 長野県生活就労支援センターへの連絡件数75件 相談場所の提供回数(延べ) 46回 相談への同席回数(延べ) 52回 支援会議への出席 9回											
	(15) 相談事業の実施	■福祉なんでも相談室の開設 内容 介護・発達障害・障害者年金・相続・成年後見等について 個別相談会(予約制で実施) 7月～3月の第2火曜日開催 利用者実績 延べ9名 ■福祉なんでも相談・支援セミナー開催 ・発達障害啓発セミナー 『その子の関わり方を学ぼう!』 令和2年8月29日(土) 20名参加 ・終活セミナー 『最近のお葬式 お墓事情』 令和2年11月17日(火) 8名参加 令和2年11月24日(火) 6名参加 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため少人数での開催。 ■家庭の困りごと相談 相談件数 7件 <div style="text-align: right;">単位：回</div> <table border="1" data-bbox="624 1064 1425 1162"> <thead> <tr> <th>相談者数</th> <th>来所</th> <th>電話</th> <th>訪問</th> <th>会議他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7人</td> <td>15</td> <td>77</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>127</td> </tr> </tbody> </table> ■福祉事務所未設置町村相談事業(新規事業) ・相談者やその世帯の生活状況等を把握し、自立支援事業や各種関係機関と連携をはかりながら、伴走型の支援を行ない地域における自立を目指す。	相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計	7人	15	77	17	18
相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計								
7人	15	77	17	18	127								
	(16) 長野県あんしん創造ねっとへの参画	■長野県あんしん創造ねっと利用実績 支給実績 1件 <div style="text-align: right;">単位：件</div> <table border="1" data-bbox="624 1496 1425 1608"> <thead> <tr> <th>入居保証・生活支援 身元保証・就労支援事業</th> <th>乳幼児支援 品提供事業</th> <th>生活改善支援 事業</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	入居保証・生活支援 身元保証・就労支援事業	乳幼児支援 品提供事業	生活改善支援 事業	合計	0	0	1	1			
	入居保証・生活支援 身元保証・就労支援事業	乳幼児支援 品提供事業	生活改善支援 事業	合計									
0	0	1	1										
(17) 災害見舞金支給事業の実施	■災害見舞金支給事業 支給実績 1件												
	(18) 地域防災環境整備事業の推進	■AEDのレンタル配備(継続事業) 上大池・中大池・小坂・下大池・上竹田・下竹田 各地区1基 いちいの里すばる・建部の里 各1基 配備 ■テント、炊飯窯配備(継続事業) 上大池・中大池・小坂・下大池・上竹田・下竹田各地区1セット 社会福祉協議会 2セット 配備											

- 1 組織内関連事業所・係との業務調整をし、また行政・民間団体等との協働をはかり、より良い生活支援の仕組み・安定した業務推進体制をつくる
- 2 高齢者等生活支援事業について、利用者等の生きがい感に充たされた暮らしの創造をより促すため、その具体的事業の活性化を図り、介護予防的取り組みの充実をはかる
- 3 生きがいデイサービス利用者を起点とした、地域の居場所づくり
 生きがいデイサービス利用をしている方から、「もっとみんなで集まって活動したい」と言った希望が出ていることから、「生きがいデイ」と言った事業ではなく、地域でいきいきと暮らすための場づくり（サロン活動等）を進めます
 ※地域福祉・ボランティアセンター係との協働事業として進めます

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■ 高齢者等生活支援事業 (村受託事業) の実施</p>	<p>■ 軽度生活援助事業</p> <p>■ 生きがい活動支援通所事業</p>	<p>■ 軽度生活援助事業 (軽易な日常生活援助を訪問事業) 実績なし</p> <p>■ 生きがい活動支援通所事業 (閉じこもりがちな高齢者等に対する生きがい活動支援通所事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 半日コース：単価 2,400 円 (200 円) <p>述べ 449 人 金額 1,077,600 円 (昨年度実績 393 人)</p> <p>※4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催実績なし。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染対策 入浴支援 述べ 2 人 金額 8,000 円 ※いちいの里の入浴施設が休館となり、入浴が家でできない方の入浴支援を建部の里にて行なった。 (周辺の状況、調査等は地域福祉ボランティアセンター係で行なった。) <p>■ 生きがいサロンぽぽねっと 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実績なし。</p> <p>※高齢者等生活支援事業 (村受託事業) は、令和 2 年度をもって、村直営になるため終了。</p>

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■障害者総合支援法・児童福祉法等制度に基づく生活支援サービスの実施	計画相談支援事業の運営	<p>■登録人数 46名(43名)</p> <p>障害者 19名(18名)</p> <p>障害児 27名(25名)</p> <p>※塩尻地域ケアマネジメント連絡会への参加</p> <p>1回/月塩尻市で開催し、地域の相談支援専門員と情報交換等をおこなった。</p>

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■障害者総合支援法・児童福祉法等制度に基づく生活支援サービスの実施	放課後等デイサービスの運営	<p>■延べ利用者数 1,508人(1,566人)</p> <p>利用登録者数 16人(14名)</p> <p>一日当たり利用者数 5.7人(6.3人)</p> <p>【特設支援メニューの実施】</p> <p>・臨床心理士による相談の実施 13人</p> <p>【研修会への参加】</p> <p>・発達新型障害啓発セミナー 8/29</p> <p>【振り返り】</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため親子交流会を開催できませんでした。</p>

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■障害者生活・就労支援/地域交流センターすばる事業の運営	日中一時支援事業の実施	<p>■利用実人数 7名(6名) 1</p> <p>延べ利用時間 4,105時間(4,291時間)△186</p>

1. 住み慣れた地域で暮らし続ける事を支える訪問事業の継続

昨年度に障害福祉サービスの役割分担を再編。行動援護・移動支援の訪問系事業をホームヘルプステーションいちいの里が担うことになった。

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■障害者総合支援法・児童福祉法等制度に基づく生活支援サービスの実施	■居宅介護事業の実施	<p>■令和2年訪問実績</p> <p>(カッコ内は令和元年度実施) 前年度比</p> <p>訪問回数 1, 078回 (1, 251回) △173</p>
	■移動支援事業の実施	<p>■移動支援</p> <p>利用時間 218.4時間 (194.5時間) 23.9</p> <p>利用実人数 7名 (7名) 0</p>
	■乗降介助の実施	<p>■乗降介助</p> <p>利用回数 43回 (0回) 43</p>
	■行動援護事業の実施	<p>■行動援護</p> <p>利用回数 25回 (124回) △99</p> <p>■【研修会等の参加】 なし</p> <p>行動援護支援者養成研修は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止になりました。</p> <p>■振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村外の居宅介護の実施を可能な限り行っています。 ・行動援護利用の問い合わせがありますが、体制的に対応ができませんでした。

- 1 ①指定訪問介護事業、介護予防・日常生活支援事業（訪問型）の一層の充実をはかります。
②提供サービスの質の向上をはかり、特定事業所加算Ⅰの算定を継続します。
- 2 介護支援専門員との連携を密にし、利用者の身近な存在になれるよう周知をはかります。
- 3 小さな困りごとを具体的にし、支援の仕組みをつくります。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項												
<p>■ホームヘルプステーションいちいの里の運営</p> <p>■山形村介護予防・生活支援サービス事業(総合事業)の実施</p> <p>■指定訪問介護事業の実施</p>	<p>■毎日開設</p> <p>■特定事業所加算Ⅰを遵守する</p>	<p>■令和2年度事業実績 述べ訪問回数</p> <p style="text-align: center;">(カッコ内は令和元年度実績) 前年度比</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">介護保険（要介護者）</td> <td style="width: 20%;">2,487回（3,727回）</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">△1,240回</td> </tr> <tr> <td>介護予防（総合事業：従前相当）</td> <td>31回（107回）</td> <td style="text-align: right;">△76回</td> </tr> <tr> <td>（総合事業：訪問A型）</td> <td>231回（164回）</td> <td style="text-align: right;">67回</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,749回（3,988回）</td> <td style="text-align: right;">△1,239回</td> </tr> </table> <p>指定生活支援サービス（介護保険外）18回（0回） 18回</p> <p>■受講した研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉職員生涯研修管理職研修 ・感染予防対策（ウェブでの視聴） ・調理実習（鯖缶を使った時短調理） ・サービス提供責任者研修は新型コロナウイルス感染拡大のため中止となりました。 <p>■振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所を広く知っていただくための「おこひる通信」を作成し、定期的に（毎月）利用者宅、居宅事業所に配布を継続した。 ・介護保険では対応できないワックス掛け、重い物の移動などのサービスを指定生活支援で実施しました。 ・介護支援専門員への月ごとの報告と、変化がある場合に速やかに報告をしました。 ・新型コロナウイルス感染拡大のため感染予防として、手洗い、うがい、事務所内換気、消毒に努めました。 ・ご家族が長野県外からの来訪があった際は、予防措置としてフェイスシールド（ゴーグル）、使い捨てエプロンをつけて訪問をしました。 	介護保険（要介護者）	2,487回（3,727回）	△1,240回	介護予防（総合事業：従前相当）	31回（107回）	△76回	（総合事業：訪問A型）	231回（164回）	67回	合計	2,749回（3,988回）	△1,239回
介護保険（要介護者）	2,487回（3,727回）	△1,240回												
介護予防（総合事業：従前相当）	31回（107回）	△76回												
（総合事業：訪問A型）	231回（164回）	67回												
合計	2,749回（3,988回）	△1,239回												

1. 指定通所介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業（通所型）の定員の見直しをはかり、地域のニーズに
 応え得る事業所を目指します。（利用定員の変更・35人→45人）
2. 指定通所介護事業の中重度ケア体制加算・認知症加算・サービス提供体制強化加算（1イ）の算定を継続し、
 経営の安定をはかります。
3. 利用者個々の目標を設定し、身体機能の維持・向上をはかります。
4. 地域との交流を積極的にはかります。
5. 障害者総合支援法における生活介護を介護保険事業所における共生型サービスとして実施するための準備に
 取り組みます。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項
<ul style="list-style-type: none"> ■ デイサービスセンターいちいの里の運営 ■ 山形村介護予防・生活支援サービス事業（総合事業）の実施 ■ 指定通所介護事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ (日)～(金)開設 ■ サービス提供時間 6～7時間を選択し運営 (希望により7～8時間) ■ お試し利用事業の実施 ■ 柔軟な受け入れ対応 ■ サービス環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 令和2年度実延べ利用人数（カッコ内は31・令和元年度実績） 前年度比 介護保険 7,510人(7,717人) △207人 介護予防（総合事業：通所A型） 0人(32人) △32人 （総合事業：従前相当） 1,305人(1,207人) 98人 合計 8,815人(8,956人) △141人 ■ 受講した研修 認知症介護実践者研修 新型コロナの関係で中止 感染症研修 令和2年11/5 ■ 振り返り ・事業の実施 新型コロナの感染予防対策として外出支援やボランティアの受け入れができなかった。例年行っているイベントについては感染対策をして館内にて実施することができた。 ・お試し利用事業の実施 今年度は6人の希望者があり実施。全員利用につながることができた。 ・柔軟な受け入れ対応 令和3年3月下旬で閉所するデイサービスセンターやまがたの利用者の受け入れ対応ができるよう定員を35名から45名に変更することができた。また閉所に伴い移行してくる利用者の受け入れをスムーズに行うことができた。 ・サービス環境の整備 山形村介護予防・生活支援サービス事業（総合事業）の通所A型のサービス利用者がいないことから廃止手続きを行った。重度心身障害児等通所入浴事業を障害部門から引き継ぎを受け、サービスを提供することができた。共生型サービス事業の届出を実施。サービス提供の準備をすることができた。さらに次年度より利用される方の確保もできた。

1. 指定地域密着型サービス事業/認知症対応型通所介護事業の一層の充実を図ります。利用者の積極的な受け入れ、お試しサービス・延長サービス・介護保険適用外通所サービスの継続実施を行っていきます。
2. 送迎時における居宅内介護の実施をします。
3. 運営推進会議を年2回(6月・12月)実施し、事業の推進を図っていきます。
4. 提供サービスの質の向上を図り、より信頼される事業所を目指します。
5. 調理、おやつ作り、縫い物、畑仕事、地域の行事への参加、季節を感じる外出の継続。ボランティアの積極的な受け入れをして、事業の幅を広げていきます。
6. 事業の周知、ケアマネへの利用状況の報告と他事業所との連携を図ります。
7. 専門性を磨き職員のスキルを上げる。認知症・介護技術、事故防止研修を実施します。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項									
<p>■ コミュニティハウス建部の里の運営</p> <p>■ 認知症対応型通所介護事業の実施</p> <p>■ 介護予防認知症対応型通所介護事業の実施</p>	<p>■ 月～水・金土 開設</p> <p>■ サービス提供時間 8～9 時間を選択し運営</p> <p>■ 柔軟な受け入れ対応</p> <p>■ お試し利用事業の実施</p>	<p>■ 令和2年度実績</p> <p style="margin-left: 20px;">述べ利用人数 (カッコ内は31年度実績)</p> <table style="margin-left: 40px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">介護保険</td> <td style="text-align: right;">1681人</td> <td style="text-align: right;">(1697人)</td> </tr> <tr> <td>介護予防</td> <td style="text-align: right;">0人</td> <td style="text-align: right;">(0人)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">1681人</td> <td style="text-align: right;">(1697人)</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 40px;">*前年度比 16人減</p> <p>■ 運営推進会議 1回/6ヶ月 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、活動状況等を書面にて配布報告する。</p> <p>■ 受講した研修 認知症研修(事業所内研修)11月 新型コロナウイルス感染拡大防止のため他の研修はありません</p> <p>■ 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族の都合に合わせ、受け入れの時間帯、受入日等の柔軟な対応ができました。 ・ 介護保険適用外通所サービスの受け入れを行ないました。 利用人数：21人(一定の条件を満たした方) 3,000円(利用料) 750円(食事) 500円(入浴) ・ お試し利用を10回実施し、その後の利用に繋がりました。 ・ 裏には広大な畑があり、作物作りや坪庭は緑のカーテン作りを利用者と植えました。自宅ではなかなかできない方も意欲的に参加でき、成育状況を楽しんでいました。収穫した野菜でおやつ作りを楽しみ、夏場はキュウリで漬物作りをして夏バテ予防するなど、建部の里ならではの活動ができました。 ・ コロナ渦ですが陽気のいい時期はお宮の周りを散歩する等、運動も勧め、体力の維持や気分転換にもなりストレス解消をすることで帰宅願望が少なくなりました。 ・ 昔ながらの行事を行い、春と秋はおはぎ作り、地域からもらった野沢菜でお菜洗いをして漬け物を作り、おやき作りをしました。鉢盛中学校の生徒が作った大根をたくさん貰ったので、寒干し大根作りを行いました。地域とのつながりでは、スイカやお漬物が届きますので、柏餅や饅頭、おやきを作った際にお礼として近所に配り繋がりも図れました。 ・ 新型コロナウイルスで建部神社のお祭りはありませんでしたが、利用者と一緒に祭り気分を味わってもらいたく、赤飯など祭り気分を料理で楽しみました。 ・ 建部だよりを発行し、利用者のご家族、居宅介護事業所、ご近所様に配布し、事業の紹介を行いました。 ・ 新型コロナウイルス感染予防対策として、節目の時間での手指消毒や館内の消毒を行いました。 	介護保険	1681人	(1697人)	介護予防	0人	(0人)	合計	1681人	(1697人)
介護保険	1681人	(1697人)									
介護予防	0人	(0人)									
合計	1681人	(1697人)									

1. 利用に伴う実費の見直しをはかります。
(令和1年10月からの消費税増税による経費増加への対応)
食事提供に関する費用の値上げ、宿泊に関する費用の値上げ
2. 安定的なサービス運営を満たす人員体制を整備し利用者の積極的な受入れと、研修履修により質の高いサービス提供を実践します。
3. 利用者との地域の繋がりの強化をはかります。
4. 運営推進会議委員の構成の見直しをはかります。
5. 利用者が住居する地区の担当民生委員との連携をはかります。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項																		
<p>■ 小規模多機能型居宅介護事業所すばるの運営</p> <p>■ 指定地域密着型サービス事業／小規模多機能型居宅介護事業の実施</p> <p>■ 指定地域密着型サービス事業／介護予防小規模多機能型居宅介護事業の実施</p>	<p>■加算の見直し 介護職員特定処遇改善Ⅰの算定</p> <p>■利用に伴う実費の見直し 食事提供に関する費用の値上げ 宿泊に関する費用の値上げ</p> <p>■安定的なサービス運営を満たす人員体制を構築し、利用者の積極的な受入れと質の高いサービス提供を実践する</p> <p>■地域密着型事業所として、地域への事業内容の周知をはかる。</p>	<p>■令和2年度 事業実績</p> <table border="1"> <tr> <td>月平均登録人数 (カッコ内は令和元年度実績)</td> <td>前年度比</td> </tr> <tr> <td>介護保険 21.0人 (21.0人)</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>サービス別利用者人数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>延べ通い人数 4,212人 (4,289人)</td> <td>△77人</td> </tr> <tr> <td>延べ訪問回数 7,305回 (6,767回)</td> <td>538回</td> </tr> <tr> <td>延べ宿泊人数 504人 (437人)</td> <td>67人</td> </tr> <tr> <td>宿泊利用日 193日 (192日)</td> <td>1日</td> </tr> <tr> <td>短期利用延べ人数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>介護保険 (介護予防含む) 0人 (0人)</td> <td>0人</td> </tr> </table> <p>*登録定員(25人)の充足率により受け入れ人数が変動する為、登録利用者が増えると受け入れ枠が減少。登録者の泊りがある日のみ対応。</p> <p>■運営推進会議 1回/2ヶ月 *5月・7月・11月・1月 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、活動状況を書面にて報告する *9月・3月 開催</p> <p>■受講した研修 ・社会福祉施設における感染症・食中毒対策等に係る研修会 R2.11.5 ・介護支援専門員更新研修：オンライン研修 R3.1.18~2.21間の数日</p> <p>■加算の変更 従来の処遇改善加算に加え、人材確保のための取り組みをより一層進めるべく、経験・技能のある介護職員に更なる処遇改善を行うために算定しました。</p> <p>■利用に伴う実費の変更 令和元年10月からの消費税増税による経費増加への対応として値上げしました。</p> <p>■振り返り ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外出・外食が出来ない一年間でした。外部からのボランティアさんも受入が出来ず、小・中学生の体験学習の受入も出来ませんでした。地域密着型の事業所ですがコロナウイルスに感染させない事を最優先することで地域交流が出来ませんでした。 地域に出られない分職員のパフォーマンスで利用者楽しんで頂く機会を多く設けました。一番反響が良かった事は、誕生日会でバルーンアートを目の前で作りプレゼントしたことです。お礼をしたいと申し出た利用者がいましたが、丁寧にお断りした事もありました。 ・2ヶ月に1回発行しているすばるタイムズを、家族に2部渡し近所の方によかったら見せて下さいと声掛けしていましたが、年度末に確認したところ、わざわざ小規模すばるに行っているとは言いたくないとの結果を受け中止しました。</p>	月平均登録人数 (カッコ内は令和元年度実績)	前年度比	介護保険 21.0人 (21.0人)	0人	サービス別利用者人数		延べ通い人数 4,212人 (4,289人)	△77人	延べ訪問回数 7,305回 (6,767回)	538回	延べ宿泊人数 504人 (437人)	67人	宿泊利用日 193日 (192日)	1日	短期利用延べ人数		介護保険 (介護予防含む) 0人 (0人)	0人
月平均登録人数 (カッコ内は令和元年度実績)	前年度比																			
介護保険 21.0人 (21.0人)	0人																			
サービス別利用者人数																				
延べ通い人数 4,212人 (4,289人)	△77人																			
延べ訪問回数 7,305回 (6,767回)	538回																			
延べ宿泊人数 504人 (437人)	67人																			
宿泊利用日 193日 (192日)	1日																			
短期利用延べ人数																				
介護保険 (介護予防含む) 0人 (0人)	0人																			

1. 特定事業所加算Ⅱの事業所指定を受け、算定要件を満たす体制を継続します。
2. 山形村予防支援、予防ケアマネジメントAを積極的に受託します。
3. 介護者教室の実施により、介護者の知識や介護力の向上を図ったり、意見交換ができる時間の提供をします。
4. 地域の身近な事業所として選ばれる事業所になるよう、いつ来所しても初回の受付対応できる体制を作ります。
5. 利用が終了した利用者家族へのグリーフケアに取り組みます。
6. 利用者の小さな困りごとを明確にし、支援の仕組みを作ります。(訪問介護事業所との共同実施)

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項																		
<p>■居宅介護サポートセンターいちいの里の運営</p> <p>■指定居宅介護支援事業の実施</p> <p>■指定介護予防支援業務の一部委託事業の受託実施</p>	<p>■24時間365日の相談対応</p> <p>■特定事業所加算Ⅱ算定のための運営基準の遵守</p>	<p>■令和2年度事業実績</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">述べ利用人数</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">(カッコ内は元年度実績)</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">前年度比</td> </tr> <tr> <td>要介護者</td> <td style="text-align: center;">1, 138人 (1, 176人)</td> <td style="text-align: right;">△38人</td> </tr> <tr> <td> 〈要介護1～2〉</td> <td style="text-align: center;">718人</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 〈要介護3～5〉</td> <td style="text-align: center;">420人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>要支援者・事業対象者</td> <td style="text-align: center;">449人 (511人)</td> <td style="text-align: right;">△62人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">1, 587人 (1, 687人)</td> <td style="text-align: right;">△100人</td> </tr> </table> <p>■受講した研修</p> <p>法定研修 介護支援専門員専門研修 1名</p> <p>法定外研修 権利擁護に関する研修 障害者相談支援に関する研修 認知症研修(事例検討) 介護予防計画書に関する研修 報酬改定に関する研修会(オンライン)</p> <p>■介護支援専門員実務研修への協力 (介護支援専門員実務研修受講試験合格者の見学実習) 3名の受け入れ</p> <p>■振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・週1回の定例会議で情報の共有を行い、また困難な事例については検討し対応に生かすことができた。 ・パンフレットについては配布はできたが、活用方法について検討や協力を求めることが必要と思われる。継続して取り組む。 ・グリーフケアについては内容を検討するにとどまった。引き続き内容を精査し実用化につなげる。 ・困りごと支援については、訪問介護事業所での対応が多い。居宅介護支援事業所では、その橋渡しや実施の報告を受けるのみであったが、利用者からは評価いただいている。 <p>*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、法定外研修や他事業所との共同事例検討会、介護者教室等がリモートでの開催や中止となった。日常業務においても、カンファレンスの省略化(書類での対応)やリモートでの面談等慣れない環境での業務が多かった。</p>	述べ利用人数	(カッコ内は元年度実績)	前年度比	要介護者	1, 138人 (1, 176人)	△38人	〈要介護1～2〉	718人		〈要介護3～5〉	420人		要支援者・事業対象者	449人 (511人)	△62人	合計	1, 587人 (1, 687人)	△100人
述べ利用人数	(カッコ内は元年度実績)	前年度比																		
要介護者	1, 138人 (1, 176人)	△38人																		
〈要介護1～2〉	718人																			
〈要介護3～5〉	420人																			
要支援者・事業対象者	449人 (511人)	△62人																		
合計	1, 587人 (1, 687人)	△100人																		

1. 労務管理・職員の服務に関する見直しを行います。
2. 業務の質の向上をはかり、職員等が研修を計画的に履修できるようにします。
3. 法人全体の中期事業計画に基づき、事業の展開を図ります。
4. 会員（普通会员・賛助会員・特別会員）の入会促進を図ります。
5. 適正な経理会計の実施と管理会計の徹底した展開をします。
6. 事業部門とのより連携した業務実践をはかります。

(1) 総務関係	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項																																																								
<p>■組織統治の強化</p>	<p>■評議員・役員等の選任関係</p>	<p>○評議員の選任関係（敬称省略）</p> <p>就任者 中村則光・唐沢英二 任期（令和2年6月8日～令和3年6月定時評議員会終結時）</p> <p>退任者 増澤武志・須山正光</p> <p>○理事の選任関係（敬称省略）</p> <p>就任者 沖津弘門・増塩むつみ 任期（令和2年6月29日～令和3年6月定時評議員会終結時）</p> <p>退任者 籠田利男・小林昭五</p>																																																								
	<p>■運営委員の委嘱関係</p>	<p>■小規模多機能型居宅介護事業所すばる 運営推進委員（敬称省略）</p> <p>沖津弘門・三澤一男・宮沢秀子・上條君俊・堤八千代・中村文子・宮島裕・大森主幹（9名）</p> <p>■コミュニティハウス建部の里 運営推進委員（敬称省略）</p> <p>上條久美・塩原雅子・大久保英雄・松村京子・三澤一男・宮島裕・大森主幹（7名）</p>																																																								
<p>■組織統治の強化</p>	<p>■職員の異動</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">年 月</th> <th style="text-align: center;">正規職員</th> <th style="text-align: center;">嘱託職員</th> <th style="text-align: center;">登録職員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年4月1日</td> <td>34名（内休職2名）</td> <td>8名</td> <td>27名</td> </tr> <tr> <td>令和2年4月30日</td> <td></td> <td></td> <td>△2名</td> </tr> <tr> <td>令和2年8月1日</td> <td></td> <td></td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>令和2年9月30日</td> <td></td> <td></td> <td>△1名 （契約終了）</td> </tr> <tr> <td>令和2年10月12日</td> <td></td> <td></td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>令和2年10月17日</td> <td>△1名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和2年11月5日</td> <td></td> <td></td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>令和2年12月1日</td> <td>△1名</td> <td></td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>令和3年1月4日</td> <td></td> <td></td> <td>△1名 （契約終了）</td> </tr> <tr> <td>令和3年1月31日</td> <td></td> <td></td> <td>△2名 （1名契約終了）</td> </tr> <tr> <td>令和3年2月1日</td> <td></td> <td></td> <td>△1名</td> </tr> <tr> <td>令和3年3月31日</td> <td>△1名</td> <td>△2名</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">31名</td> <td style="text-align: center;">6名</td> <td style="text-align: center;">25名</td> </tr> </tbody> </table>	年 月	正規職員	嘱託職員	登録職員	令和2年4月1日	34名（内休職2名）	8名	27名	令和2年4月30日			△2名	令和2年8月1日			1名	令和2年9月30日			△1名 （契約終了）	令和2年10月12日			1名	令和2年10月17日	△1名			令和2年11月5日			1名	令和2年12月1日	△1名		2名	令和3年1月4日			△1名 （契約終了）	令和3年1月31日			△2名 （1名契約終了）	令和3年2月1日			△1名	令和3年3月31日	△1名	△2名		合 計	31名	6名	25名
年 月	正規職員	嘱託職員	登録職員																																																							
令和2年4月1日	34名（内休職2名）	8名	27名																																																							
令和2年4月30日			△2名																																																							
令和2年8月1日			1名																																																							
令和2年9月30日			△1名 （契約終了）																																																							
令和2年10月12日			1名																																																							
令和2年10月17日	△1名																																																									
令和2年11月5日			1名																																																							
令和2年12月1日	△1名		2名																																																							
令和3年1月4日			△1名 （契約終了）																																																							
令和3年1月31日			△2名 （1名契約終了）																																																							
令和3年2月1日			△1名																																																							
令和3年3月31日	△1名	△2名																																																								
合 計	31名	6名	25名																																																							

■役職員研修等の企画・実施

【職員／個別研修会】

■介護支援専門員実務研修 1名

7/1～7/31 WEB研修9月～12月末

長野県安曇野建設事務所他1か所

■相談支援従事者初任者研修 2名

WEB講義映像 令和2年9月11日～9月22日の間

演習1日目～5日目 令和2年9月23日～11月18日

松本市総合社会福祉センター他2か所

■福祉職員生涯研修【管理者過程】 2名

令和2年10月7日・8日 伊那商工会議所

■令和2年度長野県介護支援専門員実務研修 1名

〔前期〕令和2年7月1日～7月31日 全8回

〔後期〕令和2年9月23日～10月22日 全6回

長野県安曇野建設事務所 他2か所

■令和2年度介護支援専門員更新研修（実務経験者）【初回更新者】1名

■令和2年度介護支援専門員専門研修（専門研修課程Ⅱ）1名

令和3年1月18日～2月21日 全8回 オンライン開催

■介護支援専門員実務研修 1名

〔前期〕令和3年1月6日 オンライン視聴

令和3年2月4・5日 浅間温泉文化センター

〔後期〕令和3年2月1日 オンライン視聴

令和3年3月18・19日 浅間温泉文化センター

■認知症介護実践者研修（第6期） 2名

令和3年1月7日～3月4日 塩尻総合文化センター

■長野県介護支援専門員実務研修実習受入 2名

令和3年2月6日～3月16日

（実習時間は3日以上、18時間以上）

【職員資格取得関係】

・介護支援専門員 6名

<p>■組織統治の強化</p>	<p>■役職員研修等の企画・実施</p>	<p>【職員／全体研修会】</p> <p>■常勤職員全体会議(毎月第3週火曜日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月15日(火)「ハラスメント研修」 成迫社労士事務所 講師中村由香氏 ・10月20日(火)「障がい者の相談支援について」 松本圏域障がい者機関相談支援センターボイス エリア担当機能強化コーディネーター東條知子氏 ・11月17日(火)「安全運転研修」 あいおいニッセイ同和損害保険㈱ 瀧敏幸氏 ・3月16日(火)「社会福祉における権利擁護を考える」 松本大学 今村篤史氏
-----------------	----------------------	--

(2) 庶務関係	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■組織活動の推進</p>	<p>■評議員会の開催</p>	<p>■令和2年第2回 令和2年6月29日</p> <p>みなし議決(評議員会議決省略)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度(平成31年度)事業報告の承認 ・令和元年度(平成31年度)会計決算の承認 ・令和2年度補正予算(第1次)の可決決定 ・理事の選任 <p>■令和3年第1回 令和3年3月19日</p> <p>みなし議決(評議員会議決省略)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度山形村社会福祉協議会事業計画 ・令和3年度山形村社会福祉協議会家計予算 ・役員(理事)の任期中の辞任並びに補欠選任 <p style="text-align: center;">評議員現員数 20名</p>
	<p>■理事会の開催</p>	<p>■令和2年第2回 令和2年6月15日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模多機能型居宅介護事業所すばるの設置及び運営に関する規定の一部変更 ・令和元年度(平成31年度)事業報告書及び付属明細書の承認 ・令和元年度(平成31年度)会計決算の承認 ・令和2年度補正予算(第1次) ・令和2年第2回評議員会/みなし議決(評議員会議決省略) ・評議員に対し役員(理事)の選任候補者の推薦

	<p>■理事会の開催</p>	<p>■令和2年第3回 令和2年12月25日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例規の改定・制定 (1) デイサービスセンターいちいの里/共生型生活介護事業 運営規程の制定 (2) コミュニティハウス建部の里/指定地域密着型通所介護事業/介護予防・日常生活支援総合事業（通所型サービス）運営規程の制定 (3) 育児・介護休業等に関する規程の一部改定 <p>■令和3年第1回 令和</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人 山形村社会福祉協議会/例規の一部改定 ・令和3年度山形村社会福祉協議会事業計画 ・令和3年度山形村社会福祉協議会会計予算 ・評議員会における役員（理事）の補欠の選任候補者の推薦書の提出 <p style="text-align: center;">理事現員数 10名</p>
<p>■組織活動の推進</p>	<p>■監査会の開催</p>	<p>■定例監査会 令和2年6月8日</p> <p>令和元年度（平成31年度）事業報告・会計決算書類の監査</p> <p>■定例監査会 令和2年12月15日</p> <p>令和2年度前期/事業報告・会計決算書類の監査</p> <p style="text-align: center;">監事現員数 2名</p>
	<p>■評議員選任・解任委員会</p>	<p>■令和2年6月8日 評議員2名の追加選任</p> <p style="text-align: center;">評議員選任・解任委員会委員現員数 4名</p>
<p>■業務運営体制の基盤整備</p>	<p>■諸例規整備</p>	<p>■小規模多機能型居宅介護事業所すばるの設置及び運営に関する規定の一部変更について（令和2年4月1日施行）</p> <p>■デイサービスセンターいちいの里/共生型生活介護事業運営規程/制定（令和3年4月1日施行）</p> <p>■コミュニティハウス建部の里/指定地域密着型通所介護事業/介護予防・日常生活支援総合事業（通所型サービス）運営規程/制定（令和3年4月1日施行）</p> <p>■育児・介護休業等に関する規程/一部改定（令和2年12月25日施行）</p>

■会員組織の普及・管理		■普通会員 1,852 世帯／ 1,852,000 円 (1873 世帯／2,809,500 円) ■特別会員 休止 (30 件／46 口／460,000 円) ■賛助会員 休止 (52 人／56 口／168,000 円) () 内令和元年度実績
■広報活動の推進		■社協広報まほろば編集部会 まほろば 88 号～91 号の発行 (3 ヶ月ごと) ■ホームページまほろばと運用管理部会 運営委員会 随時開催 http://poponet-yamagata.or.jp

(3) 財務関係	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■会計業務体制の強化 ■財産管理の明確化		■資金収支予算・流動資産流動負債予測表 (令和 2 年度版) 策定 ■介護保険事業別総括運営分析資料 (令和 2 年度版) 策定 ■独立行政法人福祉医療機構／ 新型コロナ感染症対応経営資金福祉貸付金借入 60,000,000 円 ■長野県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業におけるサービス事業所・施設等に勤務する職員に対する慰労金 介護分 3,050,000 円 障がい分 650,000 円 ■長野県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業「感染対策手錠支援事業」補助金 介護分 3,424,000 円 障がい分 1,694,000 円

(4) 事業部門総括業務関係	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■各事業部門総括業務	■介護保険事業部 ■地域福祉事業部	■介護保険事業関係の経理／目標形成管理 ■第 7 期介護保険事業の取り組み開始 (平成 30 年度から平成 32 年度) ■地域福祉事業関係の経理／目標形成管理 ■社協会費管理事業経理区分を新設／会費の管理

公益事業部／事業報告及び附属明細書 H-②		令和 2 年度
■まほろばと企画の管理・運営		■まほろばと運営委員会議 「テーマ 事業・活動の見直し」 ■部会並びにプロジェクトにおいて活動・事業検討

地域防災特設事業部／事業報告及び附属明細書 H-③		令和 2 年度
■防災体制の整備	■防災訓練	山形村総合防災訓練 令和2年9月6日

長野県共同募金会山形村共同募金委員会

H-④

令和2年度

■赤い羽根・歳末助け合い
共同募金運動の推進

■山形村共同募金委員会／事務局運営

令和2年第1回運営委員会

みなし議事／提示日 令和2年7月20日

平成31年度令和元年度事業報告・収支決算

令和2年度事業計画・収支予算

助成金審査委員会／書面審査 令和2年8月1日～10日

交付決定団体 15 団体、助成金総額 287,373 円

■赤い羽根・歳末助け合い共同募金運動の実施

10月1日～10月31日実施

令和2年度実績 1,858,460 円

(令和元年度実績 1,909,226 円)

日本赤十字社長野県支部山形村分区

H-⑤

令和2年度

■日本赤十字社の活動の推進

■日本赤十字社長野県支部山形村分区／事務所運営

令和2年第1回運営委員会

みなし議事／提示日 令和2年7月20日

平成31年度令和元年度収支決算

令和2年度事業計画・収支予算

■日本赤十字社の活動資金の募集運動の実施

5月1日～5月31日実施

令和2年度 実績 1,265,400 円

(令和元年度 実績 1,272,600 円)

■山形村赤十字奉仕団の育成・活動支援

・奉仕団員増員協力

・災害時の高齢者生活支援講習会 令和2年11月6日

講師奥原ます子氏(県支部/指導員)

参加者 12名 ミラ・フード館

■災害時炊き出し備品として6地区の防災倉庫へ配置

【備品内容】 (プラスチックケース付き)

①使い捨て手袋 1箱 ②ラップ 2本 ③タオル 10枚

④紙皿(中皿、大皿、深皿) ⑤割りばし

⑥プラスチックスプーン ⑦紙コップ

※④～⑦ 上大池、下大池、中大池…各100個

小坂、上竹田、下竹田…各200個